

愛媛・坊っちゃん劇場 ミュージカル 東京特別公演

坊っちゃん劇場第15作ミュージカル
～おかやま桃太郎伝説～

レクイエム

鬼の鎮魂歌 II

脚本 羽原大介
演出 錦織一清

音楽監督・曲 岸田敏志
振付・ステージング 神在ひろみ
装置 土屋茂昭

制作 坊っちゃん劇場

墨絵・題字 茂本ヒデキチ

愛媛県松山市出身の墨絵アーティスト
羽田空港オリンピック全種目応援看板を
手掛けるなど、国内外で注目を集めている。

主催:坊っちゃん劇場

共催:愛媛新聞社

後援:愛媛県/東温市/日本遺産「桃太郎伝説のうまれたまち おかやま」推進協議会(岡山市、倉敷市、総社市、赤磐市)/山陽新聞社

協力:ジャポニスム振興会

本事業は、新型コロナウイルス感染症の影響下で、子どもたちが文化芸術の鑑賞や体験をする機会が多く失われている状況に鑑み、劇場・音楽堂で行われる子どもたちの実演芸術鑑賞・体験等を提供することを目的としています。

会場 天王洲銀河劇場 (品川区) 東京モノレール「天王洲アイル」駅下車、徒歩1分

料金 (指定席) S席:8,000円 A席:6,000円

各公演に子供無料席(18歳以下・115席・予約制)を設けております。

※同伴の保護者の方は2名様まで4,500円(A席・2F、3F自由席)でご案内いたします。

※3歳未満のお子様はご入場できません。

日程

2022年

2月

3	木	19:00
4	金	19:00
5	土	13:00 17:00
6	日	11:00 15:00

プレイガイド

■チケットぴあ (Pコード:508-646)

■ローソンチケット (Lコード:35031)

2021年11.1(月) チケット販売開始
10:00～

「あらすゆ」

戦いの虚しさ、
平和への願い。

はるか昔、この国がまだ統一される前、現在の岡山の地には、当時一大勢力を誇った「吉備の国」が存在し、「温羅^{うら}」という「鬼」が治めていると言われていた。「大和の国の桃太郎」は、帝の命を受け吉備の民を苦しめる鬼退治に向かう。ところが吉備に着いてみると鬼などおらず、「温羅」は特殊な製鉄技術を持つ好男子だった。温羅ははるか遠く百済^{くだら}の国から、戦火を逃れ仲間とともに吉備に流れ着いたのだと知る。温羅と仲良くなった桃太郎は、「帝の命」と「友情」の間で激しく葛藤する。果たして桃太郎は、親友となった温羅を討つのか、それとも守るのか……!?

〈脚 本〉
羽原 大介

〈演 出〉
錦織 一清

〈音楽監督・曲〉
岸田 敏志



「なぜ芝居が続けるのか？」言わずもがな、経済活動としては最も効率が悪いです。映画やドラマと違い、長く世の中に残ることはありません(基本、生こそ芝居だと思っているので)。ならばなぜ? それはもう、「そこに芝居があるから」としか答えられません。ただど時々、ふとした瞬間に思うのです。「あー、芝居やってよかったなー」。意味も根拠も脈絡もなく、「あー、俺は今生きてるなー」と。愛媛の大千秋楽、久しぶりにそんな気分を味わうことが出来ました。真冬の東京でもう一度、あの『突き上げる熱い快感』を味わえることを楽しみにしています。



「先生、鬼は悪くないんだよ!」観劇後のロビーでそんなことを言っていた小学生が居たことを、上演数ヶ月後のある日劇場スタッフから伝えて頂きました。争いの連鎖は止めなければいけないという、そんなテーマを持った作品を、これからの平和を受け継いで行く子供達が正しく受け止めてくれた事に、演出家の立場から深い感動と感謝の気持ちをごに述べたいと思います。今世界中が混乱の中、愛媛の皆様が日々愛してくださった鬼の鎮魂歌が、沢山の方々のお力添えによって東京公演実現という形になりました。短い期間ではございますが、一人でも多くの皆様に観て頂ければ幸いです。



やっと東京にたどり着きました。昨年何月も公演自粛を余儀なくされながらキャスト・スタッフみんなで戦ってきた1年半。この作品が出来上がって見事に熟した桃というところでしょう。この作品は皆さんが知っている桃太郎のお話ではありません。欲望とは、民族の違いとは、戦いとは、友情とは、そして民族を超えての愛は成就するのか。桃太郎に隠された「もう一つの話」。羽原さんの鋭い視点で描かれた脚本をニッキの魔術で息をし始めキャストが命を吹き込みました。我々のチームの意欲作を音楽と共に楽しんでください。

愛媛県知事
中村 時広

このたび、坊っちゃん劇場第15作目となるミュージカル「鬼の鎮魂歌(レクイエム)Ⅱ」の東京特別公演が行われますことを、心からお喜び申し上げます。本作は、日本を代表する民話である桃太郎伝説を題材に創作されたもので、朝鮮半島の百済(くだら)から吉備の国へ逃れてきた温羅(うら)と、大和朝廷から温羅討伐を命じられた桃太郎との戦いをえがいた作品であります。温羅との交流で生まれた友情、温羅と妹・桃子との間に芽生えた愛情、一方で自らに課せられた使命、そうした中で葛藤する桃太郎の姿を通じ、未来を担う子どもたちをはじめ、多くの方々に、争いのむなしさや平和を願う心の尊さを感じ取っていただきますことを願っています。終わりに、本公演の御成功を祈念申し上げます。

岡山市長
大森 雅夫

このたびは、鬼の鎮魂歌Ⅱの東京公演決定、誠におめでとうございます。坊っちゃん劇場の15作目のミュージカルとして令和3年8月まで上演された鬼の鎮魂歌は、岡山に古くから伝わり、昔話桃太郎の原型とも言われる「吉備津彦命による温羅退治」をモデルとして制作された演目です。私も鑑賞させていただき、大変感銘を受けました。鬼の鎮魂歌Ⅱは、その演目が更にスケールアップしたものと伺っており、大変期待しております。この東京公演に一人でも多くの方が来場され、公演が大成功を収めるとともに、これを機会に日本遺産にも認定されている岡山の桃太郎伝説に触れていただくことを心から祈念しております。

STAFF スタッフ	脚 本 羽原 大介	演 出 錦織 一清	音楽監督・曲 岸田 敏志	振 付、 ステージング 神在 ひろみ	装 置 土屋 茂昭	照 明 高山 晴彦	衣 装 とわづくり	衣装プラン 富永 美夏
	ヘアメイク 馮 啓孝	小道具 岩辺 健二	音 響 松岡 修平	効 果 中村 俊夫	殺 陣 大岩 主弥	脚本協力 入江 おろば	編 曲 稲田 しんたろう	ギターアレンジ 荒木 博司
	歌唱指導 西野 誠	演出補 大杉 良	舞台監督 石井 忍	墨絵 題字 茂本 ヒデキチ	〈企画制作〉坊っちゃん劇場		上演時間120分 二幕/休憩有	

お 申 込 方 法

このお申込用紙に必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りいただくか、ホームページからお申込ください。

●FAXでお申込 **089-955-5830**

●HPでお申込 <http://www.botchan.co.jp>

[お問い合わせ] 坊っちゃん劇場 TEL089-955-1174

入金方法・チケット送付方法

チケット代金の清算につきましては、11月1日のオンセール後に、坊っちゃん劇場から精算用の郵便振込用紙をチケットと一緒に同封しますので、お手元に届きましたら1週間以内にお振込みをお願いいたします。

お名前(個人・団体):		ご紹介者:		電 話:	
チケット請求書送付先ご住所: 〒		—		F A X:	
				E-mail:	
会 場 天王洲銀河劇場 チケット料金 S席8,000円 A席6,000円 ※子供無料席について ・無料席のお申込は1公演につきお1人様1回とさせていただきます。なお、保護者(同伴者)はお一人様4,500円にてご案内いたします。(2名様まで) ・ご入場時に学生証などの身分証明書の提示が必須となります。 ご来場のお客様へのお願い ・体調のすぐれない方はご来場をお控えください。 ・ご来場の際は必ずマスクをご着用ください。 ・施設内での三密回避にご協力ください。 ※ 新型コロナウイルス感染症の発生状況により、中止または開催方法を変更する場合があります。	2月3日(木)	①19:00～	S・A 席	枚	合計金額
			子供無料席(小人)	枚	
			保護者席(4,500円)	枚	円
	2月4日(金)	②19:00～	S・A 席	枚	合計金額
			子供無料席(小人)	枚	
			保護者席(4,500円)	枚	円
	2月5日(土)	③13:00～	S・A 席	枚	合計金額
			子供無料席(小人)	枚	
			保護者席(4,500円)	枚	円
		④17:00～	S・A 席	枚	合計金額
			子供無料席(小人)	枚	
			保護者席(4,500円)	枚	円
	2月6日(日)	⑤11:00～	S・A 席	枚	合計金額
			子供無料席(小人)	枚	
			保護者席(4,500円)	枚	円
		⑥15:00～	S・A 席	枚	合計金額
			子供無料席(小人)	枚	
			保護者席(4,500円)	枚	円

※ご希望の座席に○印をつけてください。